

第8回グライコバイオロジクス研究会

日時：2017年11月17日（金）

場所：金沢商工会議所会館 大会議室

金沢市尾山町9-13

電話：076-263-1151 URL: <http://www.kanazawa-cci.or.jp/>

プログラム：

13:00～13:05

はじめに 石川県立大学 山本 憲二

13:05～13:10

開会の挨拶

世話人代表 産業技術総合研究所 平林 淳

13:10～13:45

特別講演

IgG 抗体のグライコエンジニアリング —基礎から臨床へ—

山口宇部医療センター 三村 雄輔

13:45～14:20

特別講演

エンドグリコシダーゼを活用する機能性 N 型糖鎖付加ネオグライコバイオロジクスの開発

徳島大学大学院医歯薬学研究部 伊藤 孝司

<休憩>

14:30～14:55

バイオ医薬品生産に向けたCHO細胞の糖鎖修飾制御

大阪大学生物工学交流センター 三崎 亮

14:55～15:20

ENGase を利用したタンパク質の位置選択的PEG化法の開発

野口研究所 ○水野 真盛、後藤 浩太郎、森 昌子、黒河内 政樹、月村 亘、松田 昭生、

15:20～15:45

新規 ENGase 探索に向けた合成化学的アプローチ

群馬大学大学院理工学府 ○石井 希実、永田 光穂、佐野 加苗、松尾 一郎

15:45～16:10

新しい基質特異性を持ったエンドグリコシダーゼの探索とその応用

九州大学大学院農学研究院 竹川 薫

<休憩>

16:20～16:45

Bifidobacterium longum subsp. *longum* が持つ植物 HRGP 分解酵素群の役割

鹿児島大学学術研究院 藤田 清貴

16:45～17:10

糖鎖付加ソマトスタチンの臨床研究
糖鎖工学研究所 朝井 洋明

17:10～17:35

糖鎖関連酵素群の微生物による発現と糖鎖創薬への展開
産業技術総合研究所 千葉 靖典

懇親会

18:00～20:00

場所：金沢商工会議所会館 大会議室
参加費：4000 円

今回もオープンディスカッションとし、どなたでも参加可能とします。

参加を希望される方は、所属、名前、連絡先（メールアドレス）、懇親会の参加の有無を下記の連絡先までメールにてご連絡ください。なお、お預かりしました個人情報は本研究会に関わる目的のみに使用し、他の目的への使用、第三者への提供は致しません。

連絡先：グライコバイオロジクス研究会事務局 千葉（y-chiba@aist.go.jp）
（件名は、[グライコバイオロジクス研究会参加申込] として下さい）
締切：11月10日（金）

世話役

山本 憲二（石川県立大学）
yamamotk@ishikawa-pu.ac.jp

加藤 紀彦（京都大学大学院生命科学研究科）
katoh.toshihiko.8s@kyoto-u.ac.jp